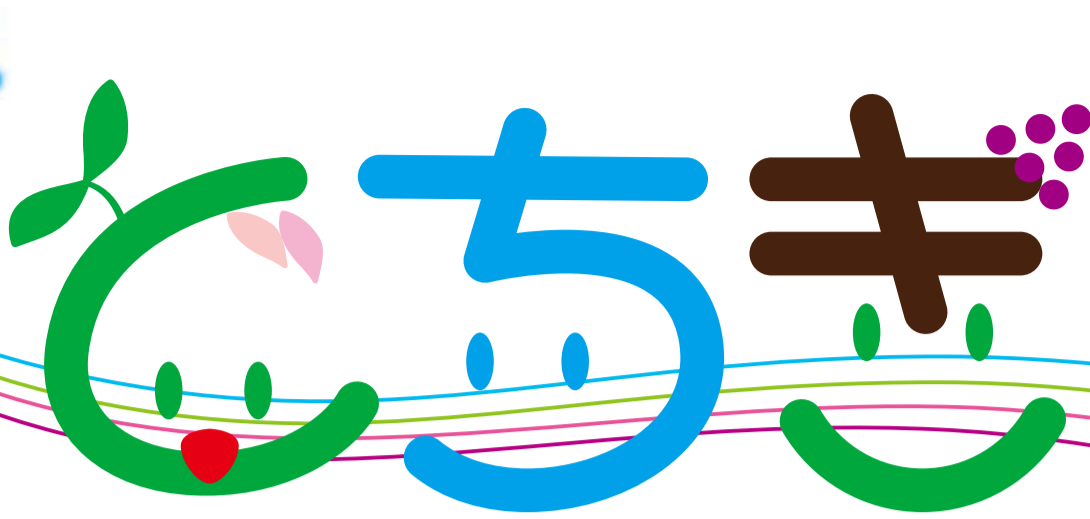


広報



2017 5 NO.85

発行/栃木市  
〒328-8686 栃木県栃木市万町9-25  
編集/総合政策部シティプロモーション課  
☎0282-21-2316  
http://www.city.tochigi.lg.jp



今年の箱根駅伝に出場した生澤佑樹さん(法政大4年=当時・写真中央)と 栃木渡さん(順天堂大3年=当時・写真右)の両選手が、母校のグラウンドで後輩達に走り方を披露しました。(大平東小学校行事『先輩に学ぶ』会 3月7日撮影)

特集

学校・家庭・地域をつなぐ とちぎ未来アシストネット

(2頁につづく)

「地域」と「学校」の関係は、近年の地域社会の変化に伴い、見直されています。都市化や過疎化の進行、家族形態の変化、価値観やライフスタイルの多様化などにより、地域社会のつながりや支え合いが弱くなってきていることから「地域社会の教育力の低下」が懸念されています。また、学校や家庭が抱える課題も複雑化していることから、学校と地域の連携・協働の必要性が叫ばれています。

栃木市では、そうした課題に対処していくため、平成24年度から「とちぎ未来アシストネット」という教育システムを導入しています。これは、学校・家庭・地域の連携・協力を組織的に発展させ、より効果的に「学校支援(教育の充実)」や「地域の絆づくり」などを図っていくことを目的としたもので、これまでの5年間で、地域住民による学校支援ボランティア活動や、児童生徒による地域貢献活動を進めてきました。

地域の皆さんと協力して進めてきたこの「とちぎ未来アシストネット」も、おかげさまで5周年。今、栃木市では、このアシストネットの活動で育んだ地域での絆を活かし、市の教育を更に発展させるため、「コミュニティ・スクール」制度の導入や「小中一貫教育」の推進など、新たな学校づくりにも取り組んでいます。今号の特集では、とちぎ未来アシストネットを軸に、地域と学校との連携に対する市の取り組みを紹介します。



目次

特集 学校・家庭・地域をつなぐ とちぎ未来アシストネット……1

インフォメーション (今月の注目情報) …… 4	文化芸術のお知らせ …… 12
(各課からのお知らせ) …… 7	子育て広場 …… 13
(募集) …… 9	健康情報コーナー …… 14
(催し・講座・スポーツ) …… 10	渡良瀬遊水地のなかまたち …… 15
みんなの伝言板 …… 11	わが家の天使/まちの話題 …… 15
	まちかどニュース …… 16



栃木市マスコット  
キャラクター とちぎ

栃木市の人口

人口/162,578人 (-27)  
 男/ 80,771人 (-8)  
 女/ 81,807人 (-19)  
 世帯数/ 64,006世帯 (69)  
 ※住民基本台帳より  
 2月末現在( )内は前月比



市章



市の木「トチノキ」